

学芸を共に高め合い、芸術文化を担う人材を育成する高校 埼玉県立芸術総合高校 育成方針



埼玉県立芸術総合高等学校
SAITAMA PREFECTURAL HIGH SCHOOL OF THE ARTS

■美術科

【1年次】

素描、構成（日本画・油彩画・彫刻・クラフトデザイン・ビジュアルデザイン）、美術史・美術概論などの美術の基礎・基本・理論を幅広く学びます。

【2年次】

素描、美術史、鑑賞研究、専攻（日本画・油彩画・彫刻・クラフトデザイン・ビジュアルデザイン）別に分かれ、各専門分野を深く学びます。

【3年次】

素描と専攻の授業を両軸に、より専門的・発展的に学びます。

更に、多様な表現と理論の研究に取り組み、美術系大学・短大・専門学校受験にも対応します。



■音楽科

【1年次】

専攻レッスン（声楽/器楽）、副科レッスン（声楽/ピアノ）、音楽理論、ソルフェージュ、音楽史、アンサンブル（声楽/器楽）など音楽の基礎を学びます。

【2年次】

専攻・副科レッスン、音楽理論、ソルフェージュなど、より発展的な内容を学びます。音楽理論基礎研究や音楽史研究などの科目を選択することができます。

【3年次】

各レッスンでは、より専門的な演奏技術や音楽表現を深める学習をします。

音楽に対する知識や技能を深め、音楽大学や音楽系短期大学、専門学校等への受験に対応します。



3年間で育てる生徒の姿

■人間教育

社会で生き抜くために必要な力、創造性、豊かな感性、思考力、判断力、コミュニケーション力が身についている。社会性と自立心、一流のマナーが身についている。

■学力の養成

進路実現のために必要な知識・芸術的表現力が身についている。

■未来へつながる進路指導

1年次から計画的に進路指導、ガイダンス等を行い全員の進路希望が実現できる。

9割弱が現役で大学・短大・専門学校へ進学

■映像芸術科

【1年次】

クラス単位で、表現するという事を学びます。様々なメディアに触れ、適性を探します。映像の見方、作り方を知る1年間です。

【2年次】

選択授業が始まり、基礎的な課題から、自己の考えを見つけ取り組む課題へと変わっていきます。メディア表現、CGの専攻選択では2年間をかけて表現を磨きます。

【3年次】

卒業制作展と進路に向けた活動を関連させて取り組みます。

学習や実習の内容も卒業後のステップに活かせる展開を組んでいます。



■舞台芸術科

【1年次】

「演劇」「クラシックバレエ・モダンダンス」「舞台技術」を学びます。実習を通して基礎から学ぶことで、自己の適性を探ります。

【2年次】

全員が「日本舞踊」を学びます。演劇、舞踊ともにより高度な内容の学習をします。後半は、3年次の学科公演に向けて練習を開始します。

【3年次】

多彩な選択科目を通して自己の学びを深めます。学科公演へ向けて、クラス全員で舞台公演を創造します。また、進路希望に合わせて選択した科目を学習し舞台芸術に対する視野を広げます。



学校生活

1学科1クラス、学年4クラス
アットホームな毎日

■授業はノーチャイム制 → 自己管理能力の育成

■授業科目は大きく3つのタイプに分類

①「共通科目」国語・数学・英語など

②「専門科目」各学科の芸術科目

③「選択科目」他学科の科目や受験対応科目など

■カリキュラムは共通科目2/3 + 専門科目1/3

■1人1台端末 (ipad) を生かした授業

■「選択科目」では他学科の科目の履修も一部可能

■狭山丘陵に建つ、穏やかで光あふれるキャンパス

- 新入生歓迎会 各学科の説明、部活動、生徒会を芸術らしく紹介し、新入生を歓迎します。
- 体育祭 学科対抗・クラス対抗などの種目や、学科の特色を生かした応援旗・応援合戦で競います。
- 四つ葉祭 展示、コンサートやステージ、クラスや部活動など、芸術ならではの文化祭を作り上げます。
- 修学旅行 2年次の後期に実施します。



部活動

美術部、演劇部、写真部などの芸術系文化部は、全国大会へ出場・出品するなど、高いレベルで活躍しています。

教師陣

多様な経験と豊富な知識をもつ教員と第一線で活躍する著名な外部講師（約70名）が授業を担当しています。